

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.02)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)千葉市中央区問屋町3丁目計画 新築工	階数	地上14F
建設地	千葉県千葉市中央区問屋町107番2	構造	RC造
用途地域	商業地域、準防火地域	平均居住人員	427 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2025年8月 予定	評価の実施日	2023年8月28日
敷地面積	2,194 m ²	作成者	株式会社長谷エコーポレーション
建築面積	912 m ²	確認日	2023年8月28日
延床面積	9,500 m ²	確認者	株式会社長谷エコーポレーション



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.1

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.5

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.5

LR のスコア = 3.0

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合 JR京葉線千葉みなと駅から徒歩15分の商業地域に共同住宅を計画した。 ライフサイクルコストの低減に出来る限り努め、地球環境保護に配慮している。		その他 0
Q1 室内環境 建築材料はJIS・JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用している。	Q2 サービス性能 各住戸で1Gbitのブロードバンドが利用可能	Q3 室外環境(敷地内) 0
LR1 エネルギー 住宅性能表示基準 断熱等性能等級における等級4相当である	LR2 資源・マテリアル 躯体+軽鉄+仕上材の分別しやすい工法としている	LR3 敷地外環境 光害対策ガイドラインの過半を満たし、広告物照明を行っていない。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される